

令和5年度 研修講座別 受講者数結果一覧(実績)

	研修講座名	対象・開催日・会場	受講者数	前年度
1	学校経営Ⅰ(校長) 課題達成率の平均 4.3	小中学校校長 7月5日水 俱知安町公民館中ホール	31	24
2	学校経営Ⅱ(教頭) 課題達成率の平均 4.3	小中学校教頭 10月11日水 俱知安町公民館中ホール	41	34
3	モデルラーによるカリキュラム・マネジメント 課題達成率の平均 4.1	小中学校教職員 7月3日月 後志教育研修センター	17	20
4	学級経営 課題達成率の平均 4.1	小中学校教職員 9月25日月 共和町立西陵小学校	28	28
5	校内研修 課題達成率の平均 4.0	小中学校教職員 6月6日火 後志教育研修センター	16	16
6	特別支援教育 課題達成率の平均 4.1	小中学校教職員 7月31日月 俱知安町立俱知安中学校	55	33
7	学習指導(授業づくり) 課題達成率の平均 4.3	小中学校教職員 6月28日水 蘭越町立蘭越小学校	19 17+2	20
8	学習指導(授業改善) 課題達成率の平均 3.9	小中学校教職員 9月20日水 蘭越町立蘭越中学校	24 18+6	22
9	国語科 課題達成率の平均 4.4	小中学校教職員 9月4日月 余市町立東中学校	20 18+2	27
10	社会科 課題達成率の平均 4.1	小中学校教職員10月4日水 後志教育研修センター	13	15
11	算数・数学科 課題達成率の平均 3.8	小中学校教職員 9月11日月 古平町立古平中学校	39	47
12	理科 課題達成率の平均 3.9	小中学校教職員10月4日水 俱知安町立俱知安中学校	29 22+7	20
13	英語科 課題達成率の平均 3.9	小中学校教職員 6月19日月 岩内町立岩内第一中学校	22 19+3	20
14	外国語科・外国語活動 課題達成率の平均 4.0	小中学校教職員 7月12日水 島牧村立島牧小学校	16 12+4	29
15	道徳科 課題達成率の平均 3.9	小中学校教職員 9月6日水 小樽市立稲穂小学校	31 26+5	23
16	音楽科 課題達成率の平均 3.8	小中学校教職員 6月20日火 小樽市立長橋小学校	18 17+1	13
17	保健体育科 課題達成率の平均 4.4	小中学校教職員 8月4日金 俱知安町総合体育館	25	18
18	ICT活用(初級) 課題達成率の平均 3.9	小中学校教職員 8月7日月 俱知安町公民館中ホール	29	20
19	プログラミング教育 課題達成率の平均 4.1	小中学校教職員 9月15日金 小樽市立桜小学校	30 24+6	20
20	学校保健 課題達成率の平均 4.3	小中養護教諭 8月28日月 俱知安町公民館中ホール	38	36
21	学校事務 課題達成率の平均 4.0	小中事務職員 7月10日月 俱知安町公民館中ホール	28	29

	研修講座名	対象・開催日・会場	受講者数	前年度
22	へき地・複式教育 課題達成率の平均 3.7	小中学校教職員 6月27日火 神恵内村立神恵内小学校	19 18+1	24
23	食育 課題達成率の平均 4.3	小中栄養教諭等 10月2日月 後志教育研修センター	17	17
24	書写実技 課題達成率の平均 4.2	小中学校教職員 7月28日金 後志教育研修センター	14	11
	読書活動	.	.	23
25	ものづくり	.	.	8
	家庭科 課題達成率の平均 4.5	小中学校教職員 8月8日火 後志教育研修センター	14	15
26	生活科・総合的な学習の時間	.	.	11
	図工・美術科 課題達成率の平均 3.7	小中学校教職員 6月6日火 後志教育研修センター	12	6
27	幼保小の連携 課題達成率の平均 3.7	幼稚園教員等 9月28日水 俱知安町公民館中ホール	38	27
28	社会教育 課題達成率の平均 3.9	社会教育担当者等 9月8日金 後志教育研修センター	12	19

年度	受講者数	講座数
平成24年度	562人	28講座
平成25年度	605人	29講座
平成26年度	593人	29講座
平成27年度	608人	30講座
平成28年度	560人	30講座
平成29年度	616人	30講座
平成30年度	687人	28講座
令和元年度	760人	30講座
令和2年度	411人	30講座(3講座中止:コロナ)
令和3年度	611人	31講座
令和4年度	654人	31講座
令和5年度	695人	28講座

令和5年度 市町村別・講座別 受講者数一覧（実績）

【研修講座】

	講座名	開催月日	形式	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	R5年度	R4年度	研修講座開催地・授業実践会場		外部講師	
				島牧	寿都	黒松内	蘭越	ニセコ	真狩	留寿都	喜茂別	京極	倶知安	共和	岩内	泊	神恵内	積丹	古平	余市	仁木	赤井川	小樽			会場・学校名	授業者		
1	1 学校・学級づくりの講座	学校経営 I (校長)	7月5日(水)	集合研修	1	1	2	1		2	1	2	2	2	3	1	1	1	2	1		2	6	31	24	公民館中ホール		後志教育局義務教育指導監 田中孝二 氏	
2		学校経営 II (教頭)	10月11日(水)	集合研修	2	3	2	2	2	1	1	2	2	5	3	2	2	1	1			3	1	6	41	34	公民館中ホール		後志教育局支援課長 福田正樹 氏
3		ミドルリーダーによるカリキュラム・マネジメント	7月3日(月)	集合研修		1		1	1	1			2	4		2					1			4	17	20	研修センター		後志教育局義務教育指導班主査 新栄 裕 氏
4		学級経営	9月25日(月)	集合研修		2		2	1			1		4	10	2	1				2			3	28	19	共和西陵小学校	安藤 恵	
5		校内研修	6月6日(火)	集合研修		1	1	1		2				4	1	1				1	1	1		2	16	16	研修センター		後志教育局義務教育指導班指導主事 岸 依美 氏
6		特別支援教育	7月31日(月)	集合研修		6	2	7	3	1		1	4	5	3	5	1	1	4		5	1	2	4	55	33	倶知安中学校		とまこまい脳神経外科 小児脳神経外科部長 高橋義男 氏
7	2 実践と授業づくりの講座	学習指導(授業づくり)	6月28日(水)	集合研修				5		1		1	2	4	3					1	1		1	19	20	蘭越小学校	輪嶋 隼	後志教育局義務教育指導班指導主事 渡辺 心 氏	
8		学習指導(授業改善)	9月20日(水)	集合研修		2		7		1	2		2	2	2	1	1			1	2		1	24	22	蘭越中学校	菊地洋平	後志教育局義務教育指導班指導主事 馬場真理子 氏	
9		国語科	9月4日(月)	集合研修	1		1				1	1	1	2	1	2		1			5	1		3	20	27	余市東中学校	鈴木彩華	
10		社会科	10月4日(水)	集合研修				1	1	1	1	1		2	1	1		1						3	13	15	研修センター		
11		算数・数学科	9月11日(月)	集合研修		1	1	1		1		1	1	1	1	3	2	1	3	15	4	1		2	39	47	古平中学校	松林丘峰	
12		理科	10月4日(水)	集合研修	1	1		1	1			1	1	14	1	1		2			1	2	1	1	29	20	倶知安中学校	木村 舞	
13		英語科	6月19日(月)	集合研修	1		1	1		2	1	1	1			5		1	1		3	2		2	22	20	岩内第一中学校	鈴木梨沙	
14		外国語科・外国語活動	7月12日(水)	集合研修	5		3	3					1	1	1					1				1	16	15	島牧小学校	三春弥生	後志教育局義務教育指導班指導主事 渡辺 心 氏
15	道徳科	9月6日(水)	集合研修	2	2	1	1	1		1	1	1	4	1	1	2	1			2	1		9	31	23	稲穂小学校	奥村崇人		
16	3 指導実践を高める講座	音楽科	6月20日(火)	集合研修		2	2	2		1		1		2		1	1	1	1	1			3	18	13	長橋小学校			
17		保健体育科	8月4日(金)	集合研修	1		1	1	2			1	2	5	1	3		1	1	1	2	1		2	25	18	倶知安町総合体育館		
18		ICT(初級)	8月7日(月)	集合研修		2	1		1	1				6	3	1	1		3	1	3	2		4	29	20	公民館中ホール		
19		プログラミング教育	9月15日(金)	集合研修		1	1	4	1				1	3		2			2		1	1	1	12	30	20	桜小学校	藪田晃一	(株)NECソリューションイノベータ主席主幹 伊藤真之氏、主任 乾 英男氏
20	4 専門性を高める講座	学校保健	8月28日(月)	集合研修	1	1	1	2	1		1	1	1	5	4	1	1	2	3	1	1	4		7	38	36	公民館中ホール		
21		学校事務	7月10日(月)	集合研修	1	3		1	2	1	2	2		2	3	1		1	1	1	4	1	1	1	28	29	公民館中ホール		
22		へき地・複式教育	6月27日(火)	集合研修		1	1	1	1			1		2			2	7	1				2		19	24	神恵内小学校	館下直史	
23		食育	10月2日(月)	集合研修	1	1		1	1	1	1		1	1	1	1	1	1		1	1	1		2	17	17	研修センター		
24	5 隔年開催講座	書写実技	7月28日(金)	集合研修			1	1				1	1	1	2			2			1		4	14	11	研修センター			
25		家庭科	8月8日(火)	集合研修	1	1	1					1	1	1				2		1	2		3	14		研修センター			
26		図工・美術科	6月13日(火)	集合研修	1	1	1					1		2		1	1		1	1			2	12		研修センター			
27	6 社会教育講座	幼保小の連携	8月9日(水)	集合研修	1		2	1	1	1	2	1	2	7	5	6		1	2	1	4	1		38	27	公民館中ホール			
28		学校と地域をつなぐ社会教育	9月8日(金)	集合研修	1	1		1			1	3	1	2									1	1	12	19	研修センター		後志教育局義務教育指導班指導主事 渡辺 準 氏 後志教育局社会教育指導班社会教育主事 秋口雄太 氏

24 36 29 55 22 18 22 27 32 109 56 60 18 26 30 31 59 32 13 107 695 806
0 411

R05年度 市町村別受講者数	24	36	29	55	22	18	22	27	32	109	56	60	18	26	30	31	59	32	13	107	695	806			
R04年度 市町村別受講者数	16	37	22	27	22	27	18	29	29	85	31	50	14	16	16	13	43	27	13	119	654				

後志教育研修センター研修講座 講師一覧 (実績)

◎講座運営の中心となる先生

No	研修講座名	講 師 名			外部講師		
		1	2	3			
1	I 学校・学級づくりの講座	学校経営 I (校長)	◎丸岡 哲也(古平小) 校長	村上 俊一(菁園中) 校長	・	北海道教育庁後志教育局義務教育指導監 田中孝二氏	
2		学校経営 II (教頭)	◎池田 亨(岩内第一中) 教頭	安達 直樹(長橋小) 教頭	・	後志教育局教育支援課長 福田正樹氏	
3		ミドルリーダーによるカリキュラム・マネジメント	◎原田 益明(東小) 教頭	齊藤 敏弘(北陵中) 主幹教諭	・	後志教育局義務教育指導班主査 新栄裕氏	
4		学級経営	◎西井 伸也(北辰小) 教頭	北澤 卓也(倶知安中)	安藤 恵(西陵小)		
5		校内研修	板垣 雄介(岩内第二中・研七所員)	大塚 葉月(倶知安小・研七所員)	橋谷 紘彰(東小・研七所員)		後志教育局義務教育指導班指導主事 岸依美氏
6		特別支援教育	平間 ちどり(黒川小)	◎吉野 さやか(泊中)	田畑 牧子(朝里小)		高橋義男氏(とまこまい脳神経外科 小児脳神経外科部長)
7	II 実践と授業づくりの講座	学習指導 (授業づくり)	中村 かずえ(黒川小・研七所員)	山本 啓太(岩内第一中・研七所員)	輪嶋 隼(蘭越小・研七所員)	後志教育局義務教育指導班指導主事 渡辺 心氏	
8		学習指導 (授業改善)	千葉 慎也(寿都小・研七所員)	菊地 洋平(蘭越中・研七所員)	工藤 大樹(泊小・研七所員)		後志教育局義務教育指導班指導主事 馬場真理子氏
9		国語科	大塚 葉月(倶知安小)	鈴木 彩華(東中)	◎惣万 大輝(朝里中)		
10		社会科	◎本間 啓太(松ヶ枝中)	寺下 剛史(花園小)	日光 貴美恵(西陵中)		
11		算数・数学科	工藤 大樹(泊小)	◎松林 丘峰(古平中)	中島 佳美(大川小)		
12		理科	七條 祐輔(西小)	◎木村 舞(倶知安中)	山田 香織(望洋台中)		
13		英語科	◎鈴木 梨沙(岩内一中)	菊地 洋平(蘭越中)	山田 寿代(長橋中)		
14		外国語科・外国語活動	◎三春 弥生(島牧小)	青柳 聖子(共和中)	・		後志教育局義務教育指導班指導主事 渡辺 心氏
15		道徳科	後藤 亮(黒川小)	◎佐藤 寛子(倶知安中)	奥村 崇人(稲穂小)		
16	III 高指め導る実技講座を	音楽科	横田 香織(岩内一中)	◎舎川 芽生(長橋小)	・		
17		保健体育科	◎佐藤 皓亮(北辰小)	宮川 脩平(仁木中)	本庄 昌宏(菁園中)		
18		ICT活用(初級)	渋谷 大介(黒川小)	◎山内 智志(仁木小)	増子 章義(北辰小)		
19		プログラミング教育	平井 弥真人(西小)	◎藪田 晃一(桜小)	・		(株)NECソリューションイノベータ主席主幹 伊藤真之氏 主任 乾 英男氏
20	IV 専門性を高める講座	学校保健	◎堤 希(仁木中) 養護教諭	花和 久仁苗(潮見台小) 養護教諭	・		
21		学校事務	◎松田雄太郎(仁木中) 事務職員	田村 若菜(寿都小) 事務職員	・		
22		へき地・複式教育	福 一紀(倶知安小)	◎館下 直史(神恵内小)	・		
23		食育	◎梶 紀美恵(寿都小) 栄養教諭	福井 隆子(京極小) 栄養教諭	・		
24		書写実技	川崎 もと恵(美国小)	◎佐藤 冴(西陵中)	・		
25	V 隔年開催講座	家庭科	◎齊藤 恵美子(沢町小)	本間 由美子(銀山中)	・		
26		図工・美術科	菊谷 佑太(岩内西小)	◎澤田 康司(東中)	・		
27		社会VI 幼保小の連携	◎田村 裕子(岩内西小)	齋藤 春奈(共和はまなす幼七) 保育士・教諭	・		
28	学校と地域をつなぐ社会教育	◎奈良周弥(島牧村教委・研七所員)	品田たまみ(倶知安町教委・研七所員)	・		後志教育局社会教育指導班主査 渡辺準氏 後志教育局社会教育指導班社会教育主事 秋口雄太氏	

■令和5年度 研修講座別の受講者感想・意見等(アンケートより)

黒字…+評価 赤字…-評価 青字…要望 ※自己課題達成率の平均(最高5.0)

【1 学校経営Ⅰー校長】 7月5日(水) 公民館中ホール 31名 課題達成率の平均 4.3

- 1 「講師の講義から組織改善について、より明確にイメージを想像することができた。改変に向けた原案が幾つかできた。学校に戻り、今日思ったこと、考えたことを実践した結果でAとしたい。」
- 2 「参集して学び合う楽しさ、有効性を改めて実感し、参加して得した気持ちになりました。そういう思いを持っている自分に嬉しくなりました」
- 3 「毎年のように参加させていただいています。『語ること』『伝え合うこと』を大切に学校改善を図っていきたいと考えます」
- 4 「令和の日本型学校教育や次期教育振興基本計画をおさえた学校経営について学ぶことが出来ました」
- 5 「外部講師の『富山・金沢宣言』や次期教育振興基本計画のポイントがこれからの方向性として、学校経営に生かしたり、改善のポイントにしたり、参考になりました」
- 6 「講義と交流のバランスが良く、大変有意義な研修となりました。自校で教頭やミドルリーダーに内容を伝え、今後の学校経営に生かそうと思います」
- 7 「講師の講義はいつも明快で、校長として何をすべきか、今自校の課題が何なのかを意識させられる内容で感謝いたします。今、暗中模索中でしたが、進む方向が定まってきました」

【2 学校経営Ⅱー教頭】 10月11日(水) 公民館中ホール 41名 課題達成率の平均 4.3

- 8 「支援課長には根拠となる学習指導要領に基づく講話と期待される姿の話しの中で、学校経営力は校長・教頭と全体とチームになって進めるため、教頭は校長の助言のもと、教職員と地域と協働することが大切であると改めて実感できました」
- 9 「組織を機能的にしていくことが人材育成につながること、また小中一貫の交流の在り方等についても、具体的な事例を紹介していただき、大変参考になりました。「任せる」、「委ねる」を計画的に、戦略的に取り組んでいくことも今後の自己課題として取り組んでいきます。」
- 10 「講師の本音や失敗談も良くて引き込まれました。資料も、グループ編成も良かったです」
- 11 「昇任教頭で学校運営にどのように関わるべきなのか日々悩みながら過ごしてきた。まずは、子どもを主語とした学校運営が大切であり、そのために教頭として教職員との信頼関係を大切にしていくことを学びました」
- 12 「目先のことに追われて、先を見通すことができていない現状ではあるが、校務を整理するという点の意識が欠けていたと気づいた」
- 13 「組織作り、人材育成、そのための土台作りを貴重な実践例と合わせてご教授頂きました。まさに求めていたことをわかりやすく教えて頂き、受講して本当に良かったと思っています。今後学んだことを生かします」
- 14 「講座の運営、ありがとうございます。後教研をついでますます講座の充実が求められていると思います。ですが、校内旅費が十分でないため、参加に制限がかかるのが残念です」
- 15 「もっと先生と関わっていく必要があることを実感しましたが、関わることには相応の時間がかかるため、業務改善が必須と感じています」

【3 ミドルリーダーによるカリキュラム・マネジメント】 7月3日(月) 研修センター 17名 課題達成率の平均 4.1

- 16 「公開講義は改めて自分の課題を再確認することが出来ました。講義・交流では自分が主幹教諭として、今後やるべきことが明確になりました。とても素晴らしい研修講座でした」

- 17 「自分としてはあまりミドルリーダーとして、自覚無く過ごしてきましたが、少しではありますが、自分からやってみようと思うようになりました。ありがとうございました」
- 18 「ビジョンをもって取り組むための実践を聞いたことが自校の課題解決の糸口になった。ミドルリーダーとしての役割を考えることができました」
- 19 「ミドルリーダーの役割については、公開講義の部分でかなり確認された。本校の教育活動に活かしていきます。このような機会がありましたら、是非また参加したいと思います」
- 20 「教育局の主査の具体的な演習などについて考え、周り与交流できたのが良かった。研究協議では、ざっくばらんな話をするのができ、もう少し時間があればより良かった」
- 21 「年齢層が非常に若い職場で、教務主任になりました。自校の状況と離れていて、どこからはじめていけば良いか、考えながら『まず、実践してみる』必要があると感じました」
- 22 「教員間の信頼をどうつくっていくのか、チームをつくるために大切なことは何かという課題を持って臨みました。自分は背中では語る先輩になりたいと思っています」
- 23 「教職の素晴らしさややりがいを理解する取組をどのように自校に取り組むかについて理解を深めたいと考え、参加した。実践例とデータや通知等にもとづく説明がマッチしており、やってみたいと勇気を同僚と共有できました」

【4 学級経営】 9月25日(月) 西陵小学校 22名+西陵小職員6名 課題達成率の平均 4.1

- 24 「自分が悩んでいたことと今日の話が重なって、実践しようという気持ちになりました。悩みを共有して、自分が困っていることが、他の先生も困っていることも分かり、頑張ろうという気持ちになりました」
- 25 「出来たことは褒めて、良くなかったことは指導するを意識していこうと思いました。日々、子ども達を評価して、前向きな声かけをしていきたいです」
- 26 「様々な話しを聞くことが出来て、目から鱗でした。早く、子ども達の前に立って授業がしたいと思いました」
- 27 「どの学級経営のやり方でも、正解、不正解がわからないこそ、時代の背景やトレンドを注視し、自分の経営を常に振り返りながら、学級経営を行ないたい」
- 28 「児童の頑張りを認める、信じて待つという姿勢の大切さを感じました。授業を見る事が出来て、理論だけではなく、実際に児童の姿から学ぶことが出来ました。また、講義と演習の時間配分も素晴らしく、とても勉強になりました」
- 29 「授業者のどんなクラスにしたいのかをぶれずに伝え続けていくことと、子どもに視点を与えて考えさせていく、共有していくというのが自分に足りなかったと気づかされました。明日からまた初心に戻って目の前の子ども達を大切にしたい学級経営をしていきたいと思っています。」
- 30 「今、2回目の担任ですが、1回目では気をつけていたはずのことも、今では忘れてしまっていると気づかされたものがたくさんありました」

【5 校内研修】 6月6日(火) 研修センター16名 課題達成率の平均 4.0

- 31 「他校の先生方の話がとても参考になりました。実際にどのように研修が行なわれているのか、もう少し詳しく聞きたかったが、時間が足りなかった。今後も自身の研修を深めていきたい」
- 32 「今後、後志ラーニングボックスやNITSなどを効果的に活用することで、更に研修を充実させていきたいです」
- 33 「他校の先生と実態や悩み交流は特に共感できることも多く、励みになった。明日からも頑張れます」

- 34 「来年度の研修の進め方の迷いが減りました。短期サイクルの研修を視野に入れていこうと思います。楽しい研修を心がけていきたいです」
- 35 「11月の自校の研究大会に向けて、今回の講座を受けてエンジンがかかりました。ありがとうございました。」
- 36 「研修パッケージについての講座が大変わかりやすく、校内研修の進め方をイメージ出来ました。講師の先生ありがとうございました。初めての研修担当となって不安だった気持ちが軽くなりました。来て良かったです」
- 37 「外部講師の講義の中にあった、目指す子供像など、目指すゴールを見失わないよう、学校の実態に合うよう見直したいと思います。他校の学校のミニ研修の内容やテーマ等を実際の資料として見てみたいです」
- 38 「前任校で色々なことをやってみましたが、現任校でも引き続きのびのびとやっていく元気を頂きました。研修センターにくる"ひととき"は私にとって、とても大切な時間です。今年も」

【6 特別支援教育】 7月31日(月) 倶知安中学校 55名 課題達成率の平均 4.1

- 39 「いつも特別支援教育の講座は基礎的なものが多いので、今回の講座は実践に役立つ内容でまた、参加したいと思いました」
- 40 「インシデント・プロセス法を用いた結果の見方を詳しく知りたかった。この方法に関する取り組み方と導き出した答えが良かったのがわかりませんでした。答えがほしかったです」
- 41 「このような演習方式で行なうと、先生方の熱量も高く、活発な議論が行なわれていると思いました。私もこの中に加わることが出来たのはすごく良かったです」
- 42 「普段の指導やかかわる上で、悩んでいることの交流ができれば良かったなと思いました。今困っているところについて、話を聞いて更に『?』となったことが増えました」
- 43 「インシデント・プロセス法でたくさんある考えがひつまとまり、チームとしての方向性が定まってくることを体感できました。一人で抱えることなく、職員が一つのチームとなり、取り組むことが大切であると思いました。職場にも還元していければと思います」
- 44 「保護者の対応について本当に難しくなっています。今後のテーマは『保護者の対応について』をぜひ、お願いします」
- 45 「職場でもインシデント・プロセス法で校内外でのケース検討時に活用したいと思います。高橋先生のお話の中で、今の教育について考えさせられることがありました。職場での話題にしたいと思っています」
- 46 「せっかく、高橋Dr.が同席してくださっていたので、グループ・討議の中でDr.への質問(医療面での)などの場面があったら良かったと思いました」
- 47 「高橋先生のお話が感銘を受けました。子どもの実態・親の実態、その中で教諭として何ができるかを改めて考える機会になり、教えて頂けたと思います」
- 48 「特別支援教育の難しさを感じた。また、教師という仕事の大変さも感じた。地域や医療とのつながりにについても勉強していきたいと思った」

【7 学習指導-授業づくり】 6月28日(水) 蘭越小学校 17名+蘭越小職員2名 課題達成率の平均 4.3

- 49 「ねらいとまとめが正対した授業づくりが必要であるということを改めて理解できた。そのため問題+課題の提示をすることが大切である。その一時間が単元の中の一時間であること、そして各発達段階で考えたときの一時間であることの2点(たてとよこのつながり)」を意識した授業づくりが大切であると感じた」

- 50 「とても自分の力になりました。早速、明日から生かしていきます。有り難うございました」
- 51 「肯定的な声かけ・ねらいを明確にした授業づくり、目標となる先生決めなど具体的な教師としての力の付け方を教えて頂きました。また、小学校教育課程の手引きや学習指導要領にある授業の型・見通し・学習活動例なども活用していきます」
- 52 「児童生徒の授業づくりを進めるために、授業者が児童にそれぞれの活動の意味を持たせていることがよりよい質の向上へとつながっている分かりました」
- 53 「本当に勉強になりました。知りたいことがたくさんあったので、嬉しかったです。また、参加したいです」
- 54 「授業づくりの面では、子どもが退屈にならないためにできることとして、テンポの良い授業ができるとうれいと感じた。そのためには児童の発言の予想や学習規律など、大事にすべきことがたくさんあることが分かった」

【 8 学習指導-授業改善 】 9月20日(水) 蘭越中学校 18名+蘭越中職員6名 課題達成率の平均 3.9

- 55 「単元を通しての考え方(評価や最後の姿)を直接聞くことが出来、とても勉強になりました」
- 56 「授業の導入がすごく参考になりました。中学校でも英語でもないけれど、毎時間同じ流れで取り組むことや体を動かしながらテンポ良く、進んでいることなど、自分の授業に生かしたいです」
- 57 「調整力の評価の仕方が詳しく知りたいです」
- 58 「研究協議を通して、自他の悩みや解決、改善策を交流でき、良い刺激になった。今まで意識していないことに注目できる機会となった」
- 59 「どのように授業改善を行なっているのか、より具体的に知ることが出来ると更に良いと感じました。また、クラスによってどのように改善しているのかも知りたいです」
- 60 「板書型指導案計画・・・存在は知っていましたが、日々の授業を考える上でやりやすいものだなあと改めて感じました。今回の授業では、間違いを恐れない子ども達の意欲的な姿が見えて、さすがだなと感じました」
- 61 「自分が日々どうしたらいいかなと思っていることを相談できたので、少しすっきりしました。今、求められている力を育成できる授業になるように頑張りたいと思います」

【 9 国語科 】 9月4日(月) 東中学校 18名+東中職員2名 課題達成率の平均 4.4

- 62 「国語科を専門としている先生方との協議の中で、国語科の教科性を踏まえた指導の大切さを痛感した。小学校のうちから身につけておくべきことはたくさんあり、しっかり指導して中学校へ送らねばという気持ちを強めることが出来ました。課題に対しての達成度はBですが、本講義の満足度はAAAでした」
- 63 「実践交流の際、他のグループではどのような実践例があったのか、ワールドカフェや研修講座を受けた人のフォームなどで共有させていただけると嬉しいな思いました」
- 64 「略案より、ノート、ICT教材、板書などの資料を見る事が出来、大変勉強になりました」
- 65 「書くことの指導に関して、苦手な生徒に対する指導法や推敲を主とした言語活動に据えた授業や、実践について教えていただけるとありがたいです」
- 66 「事前に指導案(学年や教材だけでも)をデータなどでもらえるともっと深められると思います」
- 67 「国語科の特性を考えれば、本文を読むという活動はどんな形であれ、絶対条件であり、重要な時間だと感じた。ワークショップ型の研修が主流ではあるが、授業者の意図・考えを話せる質疑応答の時間もほしいと思った」

- 68 「主体的に学習する生徒をどう評価するのか。他の先生方の評価の観点などを(学期間を通して)知れたら嬉しいです」
- 69 「交流の中で色々な先生方の実践を聞くことが出来て、本当に学びがあり、ためになりました。ためになったで終わらず、自分のものにしていきたいと思います」

【10 社会科】 10月4日(水) 後志教育研修センター 13名 課題達成率の平均 4.1

- 70 「単元計画をどのようにつくっているか聞くことで、自分で作成する時間からその技をすぐに実践できたので、聞いて終わりにならないとても素晴らしい研修でした」
- 71 「中学校の先生方の実践についても詳しく交流することが出来ましたので、小中の繋がりを意識しながら授業をしていくことが大切だと感じました」
- 72 「実践交流の中でジャムボードを使用した実践例の紹介、スライドなどでカードを作成するなど、新しいアイデアに出会うことができた。交流を活発にするために、上手くICTを使用したいと考えていたので参考になりました」
- 73 「授業実践がなくなってしまったのは残念ですが、演習の時間があることで、日頃の授業実践を振り返ることが出来ました」
- 74 「他管から来たので、いろいろな社会の先生と知り合えて良かったです」
- 75 「ブロック研及び後教研が無くなった今、教科間の交流がなくなり、研究が自己流になっている感じがある」

【11 算数・数学科】 古平中学校 9月11日(月) 28人+古平中職員11人 課題達成率の平均 3.8

- 76 「自身の不安をはき出せる場所があること、小中の学びの中で将来を見通した取組の協議等を話し合うことが出来て良かったです」
- 77 「最後の実践交流では、もっと中学校の先生のお話を聞きたかったので、混合のグループ交流も出来たら良かったと思いました」
- 78 「実践交流では小中が分かれていて、交流することが出来なかった。小中の授業の実態やそれぞれの校種に望むことなど、もっと交流した方が良いと思う」
- 79 「小学校算数科での指導事項が中学校の内容に直結していることを目の当たりにして、小での指導内容は確実に身につけなくてはならないと責任を感じました」
- 80 「こういう機会があること自体に大きな意味がある。今のニーズに合っていない、そうでなくても、自分を振り返るきっかけになる。個人的にはもっと専門的な内容の講座を望みます。また、教科の中でも内容や分野で3~5本の講座があると、選択できて良いと思う」
- 81 「思考力を育てるために難しい課題にも生徒と一緒に考える授業を見ることができ、たいへん勉強になりました」
- 82 「参考する年代にも変化が出来ていて、『自分の参加の仕方も変わっていくな』と感じています。自分が学ぶだけでなく、他の方への発信することや横のつながりをつくることにも力を尽くすべきなのかなと考えます」
- 83 「個別最適化の実践を聞きたい。小と中の先生がいるのに、交流(話す)時間がないのはもったいない」

【12 理科】 10月4日(水) 倶知安中学校 22名+倶知安中職員7名 課題達成率の平均 3.9

- 84 「実験を各グループで行なったこと、まとめを個人で行なったことが主体的であり、個別最適にあたる

のかどうか判断が難しい所です。改めて考えるきっかけを頂きました」

- 85 「理科専科をしています。専科の先生と話しをすることがないので、様子などを話し合うことが出来て良かった」
- 86 「他校の先生と交流できたことで、悩んでいることを共有すること、どのように対策をしているのか聴くことができました」
- 87 「評価・評定をどのようにつけているのかということを講義で扱って頂けるとありがたいです」
- 88 「角度について考えを持っている子もいたので、科学的な見方という点で本時でも十分角度について踏み込んで良かったのではないかと考える。問題解決を子ども達がどのようにしているのか、子ども達の活動がもう少し見たかった」
- 89 「ブロック研がなくなり、他校や先生方と話す機会が減ってしまったため、今後も積極的に受講したいと思います」
- 90 「義務教育学校になるので、小学校の先生とも話しができて、たくさん勉強させて頂きました」
- 91 「授業者と熱心な生徒達の様子を見て、明日からの授業の熱意が上がりました。今回の授業だけでなく、日々積み重ねている実践が見える授業で、自分も参考にしたいと思える部分が多かったです」

【 13 英語科 】 6月19日(月) 岩内第一中学校 19名+岩内一中職員3名 課題達成率の平均 3.9

- 92 「久しぶりに研修講座を受講させていただきました。リラックスした雰囲気の中で実践交流等ができるのが良いところだなと感じました。次回、小中交流の講座でもお世話になります」
- 93 「生徒が自ら作り出していくような活動が組まれていたこと、教えすぎず、生徒が前向きにやっていた様子に非常に刺激をもらいました。とても学びの多い時間でした。実際に授業を見て、実践を話す機会は貴重であると再確認することができました」
- 94 「テーマを細かく設定した講座を開いていただけると、自分の課題に沿って講座を選べるので企画してほしい」
- 95 「ICTを使った英語授業のネタを交流してみたいです。またはそのようなデータを共有できるサイト等があると良いと思います」
- 96 「多くの先生の意見や実践を聞くことが出来たのは大きな財産です。自分に刺激を与えるためにも、次年度も参加したいです」
- 97 「即興的に理由を考え、言う練習、場面に合わせて会話を考える活動、沢山考えさせて話させる練習の大切さを改めて感じました。授業者の熱心なご指導、自分たちの言葉で考えたり、書いたりすることを大事にされる姿勢が感銘を受けました。ファシリテータの先生のスムーズな進行、greatでした」

【 14 外国語・外国語活動 】 7月12日(水) 島牧小学校 12名+島牧小・島牧中職員4名 課題達成率の平均 4.0

- 98 「後ろで聞いていただけの私があつという間の45分間だと感じる位の楽しい授業でした。子どもたちもおのこと、楽しくあつという間の授業だったと思います」
- 99 「ALTが基本的にいる授業が多かったので、いなくても頑張れることが分かりました。ICTや電子黒板があれば先生方とても助かると思います」
- 100 「より児童が授業過程を意識し、個別最適な学びになるような授業づくりができないのか?など個人的に考えていきたい、課題を持つことができた。協議時に、ジャムボードなど話し合いの視点や柱をもとに交流することで、先生方の考えがより知ることができたり、自分の考えを広げたりできるのではないかと感じました」
- 101 「明日からまた頑張っていこうと改めて感じる時間となりました。来年も参加したいです」

102 「T4まで先生がいる手厚い授業でした。外国語は普段話さない言語でもあるため、たくさんの指導者の目で温かく個々に声をかけていて、子どもたちが安心して活動していました」

【15 道徳科】 9月6日(水) 稲穂小学校 26名+稲穂小職員5名 課題達成率の平均 3.9

103 「今まで道徳に力を入れることがなかなかできず、本を購入してもなかなかわからず、現場でリアルな考えを聞き、質問をできるとても良い機会となりました」

104 「事前アンケートに返答があったのは大変嬉しかったです」

105 「教師側の教材理解、子どもの考えを大切に、待つ、聞くということの重要性を感じました。それが発問につながるし、板書の構造化につながると思いました」

106 「Chat GTPを活用した授業も参観でき、自分の今後の教材研究の広がりを持ってました。また、子供同士の対話で構成されている授業だったのが、とても参考になりました」

107 「道徳の研修は初めて参加しました。理論的なことを学ぶ機会がなかなかないので、このような研修を活用したいと思いました」

108 「もう少しワークショップの時間が長かったらなあと思いました。もっとたくさん話しを聞きたかったです。可能であれば、具体的な実践例を多く知れたら嬉しいです」

109 「最後のワークショップは人数を減らして構成してもいいかなと思いました。Bにしたのは自分の伸びしろを加味したものです。講座自体はA評価です」

110 「授業をもとにグループで話し合ったら、より『自由』な意見が出たのではないかなと思いました。自分の課題を達成するための学び合いをしたいと思います。ただ、先生方が真剣に学んでいる様子を見て、自分もまた学び直そうと気持ちを改めました」

【16 音楽科】 6月20日(火) 長橋小学校 17名+長橋小職員1名 課題達成率の平均 3.7

111 「明日からすぐに活用できそうな指導のアイデアをもらったので、実践に生かし、校内研修の機会に本校の先生方にも還元したいと思います」

112 「ICTの活用については、実践についてより深く話を聞きたいと思った」

113 「講師の講義の中で、音楽から絵を想像し、その後絵から音楽を創造するという活動が『人間だけが持つ能力を』育てていくことにもつながっていくと思いました。これからも研修講座に参加し、常に学び続ける教員でありたいと改めて思いました」

114 「音楽科は各校一名なので、校内では研修する機会がなく、研修講座はありがたいです。今後ともよろしくお願いします。」

115 「授業づくりの基本について、自分が考えていた音楽的な見方・考え方と今回の授業でお話してくれたことが一致し、自信へとつながった」

116 「日々考えて授業をつくっているが、まだまだ深く考え抜けると感じた。今回の講座で得たことを活用しつつ、自校にも還元し、明日からの授業づくりに努めようと強く思った」

117 「合唱や楽器などの実技研修講座も是非実施していただきたいです」

【17 保健体育科】 8月4日(金) 倶知安町総合体育館サブアリーナ 25名 課題達成率の平均 4.4

118 「受講前は競技の技能を身につけさせる視点でしたが、楽しくみんな運動ができるように考えていきたいです」

119 「明日の授業にすぐ使えそうな運動が多く有り、勉強になりました。実際に自分が行なってみることで、

運動強度や難易度を体感することが出来ました」

- 120 「もう一度、運動の出来ない子も全員が楽しめる視点で考え直していきたいと思った。ソフトボールは即実践してみます」
- 121 「授業の組み立て方の参考になりましたし、毎時間やる必要があることを改めて確認できました。また、授業の工夫がまだまだ自分でも出来るなと思いました」
- 122 「体づくりの内容が悩んでいるので参考にしたいと思います。来年度以降も受講させて頂きたいです」
- 123 「小学校の先生方が授業内容をしっかり考えて、工夫しながら授業している話が聞けて、より責任感を感じた」
- 124 「評価基準が難しいので、見方を教えてもらえたら良かった。ベースボール型は苦手意識が強い子が多いと思うので、チームとして楽しい活動時間をとれるよう教員側の支援が必要だと思った」

【 18 ICT活用-初級 】 8月7日(月) 公民館中ホール29名 課題達成率の平均 3.9

- 125 「ICTに関しては苦手意識をもっていましたが、今回の研修を受けて、もっと挑戦してみようと思った」
- 126 「2学期活用してみたいと思うものがあつたので、とても参考になりました。低学年の授業でどのようにICTを活用できるか、より具体的な実践も知りたいと思いました」
- 127 「自分もICT活用が得意な訳ではないが、校内の先生方にも共有したい内容がたくさんありました。講師の先生方の実践が時間があまりなくて聞けなかったので少し残念でした。もっと聞いて勉強したかったです」
- 128 「今まで使用しているクロームの活用術を更に深めることができました。また、ipadやMicrosoftの活用術も知ることができたので、クローム以外の学校に行っても活用できる内容も知れてとても勉強になりました」
- 129 「Wi-Fiが不安定すぎて、半分近くの時間がムダになり、課題をこなせなかった。進行が早すぎてついていけなかった。(私が初心者すぎたのか・・・)ツール毎の演習では他ツールの演習の声で自分の演習が聞きづらかった」
- 130 「受講者の要望はたくさんあると思いますが、各教科の授業(特に、国語の物語、説明文教材、算数の図形領域以外)での活用方法や授業づくりをもっと知れたら嬉しいです。講座だけでなく、指導案バンクのようなものが増えるといいなと思います」
- 131 「初級でもついていけないレベルでした。いろいろなことをご紹介頂けて良かったと思いましたが、結果的に何一つ学校に持って帰ることが出来ませんでした。初級の初級コースを是非お願いします。自分の努力不足を思い知らされました」
- 132 「今まで、あまりよくわからないで使っていて、同僚の先生方にも忙しいそうなのでなかなか聞けなかったのですっきりしました。これまでオンラインでクロムブック活用方法を学んでいましたが、進むのが速くてなかなかついていけませんでした。今日は隣の人や、講師の先生に聞くことができたので、安心して受講できました」

【 19 プログラミング教育 】 9月15日(金) 桜小学校 24人+桜小職員6名 課題達成率の平均 4.1

- 133 「タブレットを使わなくてもプログラミング的思考を使った学習ができることを知り、低学年からもできると思いました。また、しっかり目的を持てば、ゴールからぶれない学習をつくることはできるのだなと思いました」
- 134 「次は、スクラッチなどの操作の仕方や活用法を知りたいです」
- 135 「0から1をは難しいので、今回の研修で学んだ1を自分の学級で100にも200にもしていきたいと思います。今回のような実践型はとても勉強になります」

- 136 「日常の授業の中でプログラミングを行いたいと思っていて、今日学習した教材が使いそうと創造できました。そして、すぐに答えをほしがる今の子どもたちにプログラミング的思考を身に付けさせたいと思いました」
- 137 「管内のタブレット端末の種類や活用情報、実際の事例などを交流しあう場面、校内研修でのプログラミングについて提案事例などを知りたいです」
- 138 「プログラミングが不得手だったので、参加しました。今回の授業実践を通して、自分の課題を解決することができるので、今後の研修講座もこの形態だと嬉しいです」
- 139 「もう少し、交流の時間があると良かった。他の学校ではどんな取組をしているのかを聞いてみたい」
- 140 「3年間ほど職場を離れていました。今回の研修でプログラミングの濃い霧がやっと晴れた気がします。授業も楽しく構成されていて、プログラミングが楽しいということを発見しました。子どもたちに聞かれても答えられそうです」

【 20 学校保健 】 8月28日(月) 公民館中ホール 38名 課題達成率の平均 4.3

- 141 「特に、興味があった"いのちの学習"についてお話が聞けて良かったです。来年度以降、自校の状況に合わせて実施してみたいと思います」
- 142 「不登校問題で解決した実際の体験談のお話が聞きたいです」
- 143 「講師の研修の準備、特に掲示物については、一人分ずつ全て切って下さり、ありがとうございます」
- 144 「掲示物は苦手意識が強かったので、新しいアイデアを頂き、実践してみようと思いました。できれば夏休み中に実施して頂けるとありがたいです」
- 145 「先生方の子ども達に対する気持ちが素敵でした。本日の学びを生かし、子ども達が安心できる保健室を運営していきたいです」
- 146 「やはり仲間と顔を合わせた研修はとても刺激になって良いと思った。若い方から学ぶこともたくさんあって勉強になった」
- 147 「参考にしている書籍の紹介では、日々の執務に活かせるものばかりでしたので、早速読んでみようと思いました。OJTについても養護教諭だからこそ、伝えるべきことは何か考えて実施していきたいと思いました」

【 21 学校事務 】 7月10日(月) 公民館中ホール 28名 課題達成率の平均 4.0

- 148 「ロジカルシンキング、説得力をつけていきたいと思っており、職員会議の提案で、次回から今回の研修の視点も取り入れてみようと思いました」
- 149 「講座内容には満足でしたが、発言が少なかったのが残念でした。今後に期待です」
- 150 「6W1H応答に気をつけることによって、相手の理解度が違うので、相手の立場を考えた資料作りの必要性を感じました」
- 151 「事務職員は一人なので、管理職や教職員と相談して決めるところが多い。しかし、このような研修講座で他校の実態を知り、取組を聞いて、この部分は自分の学校で行えるかもとヒントになることが多い。モチベーションも上がる」
- 152 「ロジカルシンキングという聞き慣れない言葉でしたが、とてもわかりやすく説明いただき、普段から意識してやらなければならないと思いました」
- 153 「集合形式で研修をできるということが、とてもありがたいです。同期の方に会えたり、頑張っている姿を見られると、日々の自分の仕事にハリがでます」

【22 へき地・複式教育】 6月27日(火) 神恵内小学校 18名+神恵内小職員1名 課題達成率の平均 3.7

- 154 「後志管内の他の学校の先生方と交流する機会そのものが貴重な経験となりました。都合がつけば他の講座も参加を検討してみたいです」
- 155 「ワールドカフェでお互いの悩みを聞く中で各校の実践を聞くことができた。明確な答えが出たわけではないが、新しいアイデアがでてきた。授業を見ることが出来、自分ならと考えることで、自学級を客観的に振り返ることができた」
- 156 「へき地・複式の学校に赴任したのが初めてでわからないことが多く、今回少しでも授業を見せていただけて、とても学びがたくさんありました」
- 157 「課題設定を児童に任せることに不安がありましたが、色々な意見を聞き、やってみようかなと思いました」
- 158 「子ども達が育ちすぎていました。低学年の授業や取組の様子が見たかったです」
- 159 「国語の学習計画は立てようと思っていたところでした。今回、授業を見せていただいて、改めて有用性を感じたので、早速実践しようと思います」
- 160 「主体的な学びについてとても共感しながら、授業を見せていただきました。一方で指導と支援の場面について、もう少しお話を伺いたかったと思いました。今日の授業までにどのような指導をされたのかも知りたかったです」

【23 食育】 10月2日(月) 後志教育研修センター 17名 課題達成率の平均 4.3

- 161 「知りたかったこと、気になっていたこと、たくさん話をすることができ、大変満足です。しかし、交流の時間がもっとほしいと思いました」
- 162 「様々なアプリやソフトを使い、提示できる内容を選ばせて、結果を自分事としていくことの大切さを感じさせられました。自分事とする事が食育では、自分の生活だったり、人生に結びつきやすいため、とても重要であることが、講座から改めて痛感させられた」
- 163 「栄養教諭の他、養護教諭さんや一般教諭の先生も参加されていたので、是非もっと色々立場の違いを超えて、交流できたら嬉しかったです」
- 164 「知らないスキルを学び、体験(演習)したことで、これならやれそう、子どもたちの興味関心を引き出すことができそうと感じさせられました。今日の学びを必ず生かして、子どもたちの教育に携わっていききたいと思います」
- 165 「小樽市では各校に栄養教諭がいないので、養護教諭として給食の指導をどのようにできるか、考えるきっかけとなりました。栄養教諭の先生方の日々の悩みを聞くことができ、養護教諭が栄養教諭の先生に食育の課題を伝えることも大切だと感じました」
- 166 「家庭科を担当しています。食に関して関心がありますが、食育の内容は深いなと思いました。他の先生方と栄養教諭の先生方の距離がもっと埋まると良いと感じました。事前アンケートによって、話したいことがわかり、手間だと思いましたが、有り難うございました」

【24 書写実技】 7月28日(金) 研修センター 14名 課題達成率の平均 4.2

- 167 「勉強になることばかりであるとともに、とても楽しかったです。どの説明にも理由や例があり、ありがたかったです」
- 168 「日頃から、『丁寧に!』と指導していますが、なかなか改善に至っていません。声かけではなく、本日教えて頂いた方法を参考に、指導方法を工夫したいと思います」
- 169 「えんぴつの持ち方を正しくすることの必要性を強く感じました。暑中見舞いなど相手意識をもつと、きれいに書こうと意欲的になると思うので、授業で取り入れたいです」

- 170 「PCばかりで指の筋力が減り、書くのが億劫になっていますが、細く長く手書きの良さを子どもたちに伝えたいと思います。疲れた心身に書は癒しです」
- 171 「上手く書くことに主眼を置きがちですが、書を楽しむことで子ども自ら書に親しみ、のびのびと書こうと思うことが、まずは大切なのだと思いました」
- 172 「特別支援学級で書写を教えています。毛筆は子どもの心を写す鏡のようであり、また文字が苦手な子も筆のはらいなど感覚を楽しんで、それが文字を覚えることにつながっているように思う」

【 25 家庭科 】 8月8日(火) 研修センター14名 課題達成率の平均 4.5

- 173 「思っていたよりできなくてびっくりしました。大事な経験になり、実習って大切だと改めて感じました。次回も是非、参加したいです」
- 174 「要望として、家庭科における一人一台端末の活用や自由進度学習について知れたらと思いました」
- 175 「段取りを考えると脳活にもいいなと思いました。実際に応用できそうなので、また参加したいし、家でも何か作ってみたいです。とても楽しかったです」
- 176 「資料がとてもわかりやすく、子どもに教えるにしても良いと思いました。口で説明するだけでなく、こういう写真とかが入った資料を配付して、一人一人に取り組みさせていけば、子ども達も達成感を得られるし、先生も本当につかないといけない(支援が必要)子にも支援できるなと思いました」
- 177 「実習形式の研修がとても楽しかったので、他の作品も作ってみたいと思ったし、自分の授業にも取り入れたいです」
- 178 「自分の技量を確認する良い機会となりました。また、生徒達への手順などの示し方の参考にもなりました。2学期にちょうど裁縫の実習があるので、そこに生かしたいと思います」
- 179 「時間があればもっと良いなと思います。今年初めて家庭科を受け持ったので、実践交流等もしてみたいです。是非、機会があればお願いします」

【 26 図工・美術科 】 6月13日(火) 研修センター 12名 課題達成率の平均 3.8

- 180 「図工指導や評価で大切なことが分かり参加出来てとても良かったです。同じ悩みを持つ先生方と話が出来、心強かったです」
- 181 「中学校の話聞くことで『では、小学校ではどうすべきか』と自分の指導について改めて考えることが出来ました」
- 182 「良い例、悪い例、どちらも提示されると、目指すゴールがハッキリするなと自分がやってみて、とても感じました。良いところを沢山見つけて、子供が図工を楽しめるようにしてあげたいと思います。自分の様に、図工が苦手な子供も満足できる時間を過ごすことができるように頑張ろうと思えました」
- 183 「隔年でない方が、免外担当にはありがたいです」
- 184 「自由度の高さが美術の良さですが、『自由に』、『のびのび』という声かけは、苦手な子からすると難しい呼びかけになってしまう」

【 27 幼保小の連携 】 8月9日(水) 公民館中ホール 38名 課題達成率の平均 3.7

- 185 「昨年も参加し、就学前の年長クラス担任として、たくさん学ぶことがあったので、今回も参加しました。実際に同じ町内の小学校のコーディネータの先生の話が聞けて、具体的な取組や小学校側の想いを知ることができました」

- 186 「管理職同士のやりとりはあるが、職場の職員とのやりとりができていないのが現状です」
- 187 「各学校にはコーディネータさんがいることを知り、今まで聞いたことがなかったので、園でも中心となる人を決めて、うまく連携をとっていきたい」
- 188 「予想以上に勉強になりました。小学校との連携の大切さと自分から動くことの大切さを知りました。今回の研修を受けて色々な話しを伺い、つながりを持たせて頂きました。この学びを子ども達に還元できるように明日から頑張ります」
- 189 「幼保小の垣根がスムーズになり、連携を深められるよう、また連携をすることで子どもにどんな姿が生まれてくるのか、成果につながるのか、今回の研修で学んだことを参考に進めていけたらと思います」
- 190 「グループ交流でマンパワー、人が人を動かすと声が出ていましたが、連携を誰かがやってくれるのではなく、自分から動き始め、少しずつつなげられたらと感じました」
- 191 「小学校の先生が多く、意見が聞けて参考になり、とても連携を前向きに考えてくださっていたのが、嬉しく思いました」
- 192 「この研修の機会を生かし、自分が率先して行動に移すことが大切だと感じています。普段では意見や想いの交流を図れない、幼・保・小の職員の貴重な交流の場だと思いますので、今後も続けて頂きたいと思います」
- 193 「講師の事例を聞き、自分の働く保育所でもできることがあるのではと思えた」
- 194 「連携の具体例(先進的な事例)から、今後小学校がどのように連携を進めなければいけないか考えることができた。特に、幼稚園側が考えている目標を知ることで、小学校が考えていく、スタートカリキュラムや教育活動が良いものになると思った」
- 195 「今回の講座を受けて、幼保小連携、どんどん進めます。倶知安の幼稚園の先生と知り合えました」
- 196 「幼保小連携を進めていく上で、小学校側から積極的に働きかけることも必要であること、管理職に協力してもらって呼びかけていく方が良いことがわかり、昨年度から悩んでいた気持ちがすっきりした」

【 28 学校と地域をつなぐ社会教育 】 9月8日(金) 研修センター 12名 課題達成率の平均 3.9

- 197 「今回の研修で社会教育担当者となつなげることができました。やはり、教員側の社会教育への理解も欠かせないと感じました」
- 198 「学校職員にとって行政職員と交流できる機会はとても貴重なものである。より多くの学校職員が参加すると良いと思う」
- 199 「他町村での取組が知れたこと、人を知ることができ、つながりが持てたこと、課題が明確となり、次やるべきことが見えたことなど、多くの気づきと学びがありました」
- 200 「主事講習で学んだCSのこと、特に地域とのつながりの難しさを改めて感じた。時間はかかる課題ではあるが、できるところから動くことが大切であると思った」
- 201 「学校教育メインの研修の中で、CSや地学協働についての研修機会があれば、(先生がたくさんいる中で)参加してみたいです」
- 202 「学校の先生にももっと参加してもらえよう、運営協力員として努力していきたい」